

伊方発電所3号炉 高経年化技術評価に係るヒアリング コメント反映整理表<コンクリート構造物および鉄骨構造物>

No	日付	資料名	該当ページ	コメント内容	コメント対応	回答日	完了日
1	2023年12月15日	補足説明資料	P6	原子炉建屋など水密扉が設置されている対象構造物にはそれが分かるようにすること。 (「(鉄骨部、水密扉)」と記載するなど。)	水密扉等の耐津波安全性評価が必要な浸水防護施設は表3の下欄に記載している。 水密扉等の浸水防護施設が設置されている対象構造物には、表3に注釈を追記する。 (原子炉建屋であれば、「※1 原子炉建屋水密扉を設置している」と表3の下に追記する。) [補足説明資料 P6]	1月29日	
2	2023年12月15日	技術評価書	P25	中性子照射量 1×10^{19} n/cm ² のエネルギースペクトル(E>0.1MeV)を記載すること。 (「 1×10^{19} n/cm ² の中性子照射量(E>0.1MeV)から強度低下する可能性があることが確認されている。」とするなど。)	以下のとおり記載する。 「 1×10^{19} n/cm ² の中性子照射量(E>0.1MeV)から強度低下する可能性があることが確認されている。」 [技術評価書 P25]	1月29日	
3	2023年12月15日	技術評価書 補足説明資料	P34 P23	非破壊試験について、試験方法、試験を実施した部位、どのような場合に試験を実施するのか示すこと。 (補足説明資料P1-7, 1-8に記載されたリバウンドハンマーによる反発度法のことか?)	非破壊試験とは、補足説明資料P1-7,1-8に記載されたりバウンドハンマーによる反発硬度の測定のことである。 補足説明資料別紙1に記載のとおり、試験方法はJIS A 1155に基づき実施しており、1回/5年の頻度で定期的実施している。 非破壊調査部位を補足説明資料別紙1に追記する。 [補足説明資料 別紙1]	1月29日	
4	2023年12月15日	補足説明資料	P14-1	新規基準後に建設されたコンクリート構造物の使用材料に対して実施した結果も別紙14に示すこと。	3号炉建設時以降の化学法、モルタルパー法の試験結果を追記する。 [補足説明資料 別紙14]	1月29日	
5	2023年12月15日	補足説明資料	P5-10	実測温度の測定位置を図面等により示すこと。	実測温度の測定位置を追記する。 [補足説明資料 別紙5]	1月29日	
6	2023年12月15日	補足説明資料	別紙5	1次遮蔽壁における温度分布解析について、MOX燃料装荷による影響を評価し補足説明資料に示すこと。	温度分布解析について、MOX燃料装荷の影響を考慮している旨を追記する。 [補足説明資料 別紙5]	1月29日	
7	2023年12月15日	補足説明資料	別紙6	1次遮蔽壁における放射線照射量(中性子照射量及びガンマ線照射量)の解析について、MOX燃料装荷による影響を評価し補足説明資料に示すこと。	放射線照射量の解析について、MOX燃料装荷の影響を考慮している旨を追記する。 [補足説明資料 別紙6]	1月29日	